

2日目：9月8日(土) 第1会場 (2F 小ホール)

シンポジウム4

9月8日(土) 9:00～10:30 第1会場 (2F 小ホール)

司会：村上佳津美 (堺咲花病院心身診療科)  
土生川千珠 (南和歌山医療センター小児アレルギー科)

「新しい心身医学の評価」 ― ところをどこまで数値化できるか 工学とのコラボレーション ―

S4-1 個別化医療支援に向けた血流シミュレーション

和田 成生 (大阪大学大学院基礎工学研究科)

S4-2 ところは、生体音に影響を与えるか

○土生川千珠<sup>1)</sup>, 村上佳津美<sup>2)</sup>

1) 南和歌山医療センター小児アレルギー科, 2) 堺咲花病院心身診療科

S4-3 自閉スペクトラム症における行動異常と聴覚情報処理の非定型性

中村 亨 (大阪大学大学院基礎工学研究科附属産学連携センター)

S4-4 新起立試験の新しい血圧計の開発

○村上佳津美<sup>1)</sup>, 土生川千珠<sup>2)</sup>

1) 堺咲花病院心身診療科, 2) 南和歌山医療センター小児アレルギー科

特別講演1

9月8日(土) 10:35～11:35 第1会場 (2F 小ホール)

司会：山崎 知克 (子どものこころの診療所)

子どもの貧困と家族への支援

棚村 政行 (早稲田大学法学学術院)

教育セミナー4

9月8日(土) 11:55～12:55 第1会場 (2F 小ホール)

司会：石崎 優子 (関西医科大学総合医療センター小児科)

ADHD親子並行治療のススメ

鈴木 直光 (筑波こどものこころクリニック)

共催：日本イーライリリー株式会社

特別講演2

9月8日(土) 14:00～15:00 第1会場 (2F 小ホール)

司会：作田 亮一 (獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター)

落語で知る家族のコミュニケーション

林家たけ平 (一般社団法人落語協会)

司会：吉田 誠司(大阪医科大学小児科)  
梶浦 貢(梶浦医院)

### 「発達障害と起立性調節障害の併存に関する諸問題」

#### S6-1 起立性調節障害と発達障害の併存の実態とその診療 ―当院の現状報告―

田中 英高(OD低血圧クリニック田中)

#### S6-2 引きこもりによるデコンディショニング(Deconditioning)は起立不耐性を引き起こしうるか

石崎 優子(関西医科大学小児科)

#### S6-3 発達障害のある起立性調節障害を診療する際に考えたいこと、考えなければならないこと

呉 宗憲(東京医科大学小児科学分野)

#### S6-4 発達障害とOD合併例に対する治療の取り組み

○藤田 之彦, 石井和歌子, 福田あゆみ

日本大学板橋病院小児科

### 研究委員会報告

9月8日(土) 16:40～17:40 第1会場(2F 小ホール)

司会：永光信一郎(久留米大学医学部小児科学講座)  
土生川千珠(南和歌山医療センター小児アレルギー科)

#### 1. 研究委員会の活動と方向性

##### 思春期の「こころの学校健診」の実施と起立試験用自動血圧計の開発

○土生川千珠<sup>1)</sup>, 永光信一郎<sup>2)</sup>, 梶浦 貢<sup>3)</sup>, 鈴木 雄一<sup>4)</sup>, 柳本 嘉時<sup>5)</sup>, 錦井 友美<sup>6)</sup>,  
小柳 憲司<sup>7)</sup>, 村上佳津美<sup>8)</sup>

- 1) 南和歌山医療センター小児アレルギー科, 2) 久留米大学小児科, 3) 梶浦医院, 4) 福島県立医科大学小児科,  
5) 関西医科大学総合医療センター小児科, 6) 長崎病院小児科, 7) 長崎県立こども医療福祉センター小児心療科,  
8) 堺咲花病院心身診療科

#### 2. 不登校の事例集 ―不登校の様々なケースの関わり方―

##### 不登校ワーキンググループ

○柳本 嘉時<sup>1)</sup>, 岡田あゆみ<sup>2)</sup>, 河野 正樹<sup>3)</sup>, 富田 和巳<sup>4)</sup>, 細木 瑞穂<sup>5)</sup>, 石谷 暢男<sup>6)</sup>, 片山 威<sup>7)</sup>,  
小柳 憲司<sup>8)</sup>, 藤井智香子<sup>2)</sup>, 村上佳津美<sup>9)</sup>

- 1) 関西医科大学総合医療センター小児科/関西医科大学小児科学講座, 2) 岡山大学病院小児科,  
3) 広島県立障害者療育支援センターわかば療育園医療科, 4) こども心身研究所, 5) 医療法人社団細木小児科,  
6) 石谷小児科医院, 7) 津山中央病院, 8) 長崎県立こども医療福祉センター小児診療科, 9) 堺咲花病院心身診療科

#### 3. 親子の心の診療ガイドライン作成に向けて ―診療報酬改定を目指して―

○永光信一郎<sup>1,2)</sup>, 村上佳津美<sup>1,2)</sup>, 小柳 憲司<sup>1,2)</sup>, 関口進一郎<sup>1,2)</sup>, 岡田あゆみ<sup>1,2)</sup>, 山崎 知克<sup>1,2)</sup>

- 1) 厚生労働省成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業, 2) 日本小児心身医学会

2日目：9月8日(土) 第2会場(4F 国際会議室)

シンポジウム5

9月8日(土) 9:00～10:30 第2会場(4F 国際会議室)

司会：永光信一郎(久留米大学医学部小児科学講座)

「子どもの発達をむしばむネットゲーム依存」

S5-1 ネットゲーム依存へのアプローチ —メニンガークリニックの治療共同体を理念として—

坂口 信貴(医療法人コミュニテ風と虹(のぞえ総合心療病院))

S5-2 心療内科クリニックにおけるゲーム依存家族会の実践報告

松本 宏明(志学館大学人間関係学部)

S5-3 子どものネット・ゲーム・スマホ依存症の外来治療とその経過

○増田 彰則, 山下 協子, 松本 宏明, 胸元 孝夫

増田クリニック

教育セミナー5

9月8日(土) 11:55～12:55 第2会場(4F 国際会議室)

司会：井口 敏之(医療法人東恵会星ヶ丘マタニティ病院小児科)

「子どもの問題行動への介入と保護者支援(幼児期から青年期まで)」

講師：館農 幸恵(さっぽろ悠心の郷ときわ病院ときわこども発達センター)

共催：アツヴィ合同会社

シンポジウム7

9月8日(土) 15:05～17:05 第2会場(4F 国際会議室)

司会：高宮 静男(たかみやこころのクリニック)

西園マーハ文(白梅学園大学子ども学部発達臨床学科)

日本摂食障害学会合同シンポジウム

「摂食障害の予防と初期対応について」

S7-1 医療機関との連携における早期対応と学校ができる予防

大波由美恵(神戸市立井吹台中学校)

S7-2 管理栄養士としてできる早期対応と予防の試み

○佐藤 真紀, 太田 陽花, 菊池 由貴, 北村 葉子, 高宮 静男

たかみやこころのクリニック

S7-3 小児科医としてできる初期対応と予防医学の試み

○大谷 良子, 岩波 純平, 吉田 有希, 黒岩 千枝, 中込 美香, 松島 奈穂, 荒川 明里,

井上 建, 作田 亮一

獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター

S7-4 認知的不協和理論に基づいた摂食障害予防プログラム「ボディ・プロジェクト(Body Project)」について

荻原かおり(東京英語いのちの電話・TELLカウンセリング)

S7-5 摂食障害の初期対応：精神科医の立場から

西園マーハ文(白梅学園大学子ども学部発達臨床学科)

治療者のメンタルヘルス

基調講演：石川 俊男 (いしかわストレスケアクリニック)

研修委員会イブニングセミナーワーキンググループ

奥見 裕邦<sup>1)</sup>, 亀田 誠<sup>2)</sup>, 小林 穂高<sup>3)</sup>, 作田 亮一<sup>4)</sup>, 汐田まどか<sup>5)</sup>, 須見よし乃<sup>6)</sup>, 藤田 一郎<sup>7)</sup>,  
 測上 達夫<sup>8)</sup>, 細木 瑞穂<sup>9)</sup>, 松島 礼子<sup>10)</sup>, 村上佳津美<sup>11)</sup>, 小柳 憲司<sup>12)</sup>

- 1) 近畿大学医学部内科学心療内科部門, 2) 大阪はびきの医療センター小児科, 3) 名張市立病院小児科,  
 4) 獨協医科大学埼玉医療センター 子どものこころ診療センター, 5) 鳥取県立総合療育センター 小児科,  
 6) こころと発達クリニックえるむの木, 7) 佐賀県医療センター好生館小児科, 8) 日本大学病院 総合診療センター 小児科,  
 9) 医療法人社団 細木小児科, 10) 済生会茨木病院小児科, 11) 近畿大学医学部堺病院心身診療科,  
 12) 長崎県立こども医療福祉センター小児心療科

教育セミナー 6

9月8日(土) 11:55～12:55 第3会場(市民ホール 4F 第3・4集会室)

司会：村上 信行 (獨協医科大学埼玉医療センター小児科)

内分泌疾患と心身症

講師：伊藤 純子 (虎の門病院 小児科)

共催：ファイザー株式会社

災害関連セッション

9月8日(土) 16:40～17:40 第3会場(市民ホール 4F 第3・4集会室)

コーディネーター：日本小児心身医学会災害対策委員長 北山 真次 (姫路市総合福祉通園センター)

災害と子どものメンタルヘルス —地域の災害対応力を高める—

1. 緊急事態における対人支援指針の動向について —子どものためのサイコロジカル・ファースト・エイドを中心に—  
 日本小児心身医学会災害対策委員・  
 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 子どものための心理社会的支援事業アドバイザー  
 福地 成 (みやぎ心のケアセンター)
2. 地域で子どものための災害対策って何をしたらいいの？  
 —名張市における「子どものためのサイコロジカル・ファースト・エイド1日研修」を通して見えてきたもの—  
 日本小児心身医学会災害対策委員 小林 穂高 (名張市立病院小児科)